

設

背

の

立

景【Creation】

 campus Incubator

三重大学は、大学発ベンチャー企業の「創出」を目指し、三重大学内にある創造開発研究センター(現在の社会連携研究センター)に隣接して、キャンパス・インキュベータを平成16年4月に設立しました。

施設は、主に事務スペースで、発明や特許などの研究成果を持ち、ベンチャー起業を宣言した教職員や学生、大学発ベンチャー及び三重大学と共同研究を行う中小企業が入居します。

入居につきましては、定期的に募集し、審査により、決定いたします。

この施設の入居者は、会社設立を考慮に入れた研究成果の試作化や、その評価を経て、事業化、商品化を行います。事業化内容については、独自の研究を基にすることも、企業との共同研究も可能です。期間は原則1年以内としていますが、特に必要と認められた場合には、1年毎の審査により、最長5年間の延長が可能です。

